



凍結・積雪による転倒を防止しよう！

「滑った」「つまずいた」「踏み外した」などの転倒災害は、災害の種別では最も多い災害で、全災害の約4分の1を占めています。これからの季節は、路面の凍結や積雪などの危険が潜んでいますので、駐車場や建屋出入口での転倒に注意してください。

また、転倒災害は発生状況やその場所、原因等が多様なため、一律的な対策による予防は困難です。

本リーフレットに記載した、転倒災害の動向やその事例、具体的な対策に留意したうえで、転倒災害の防止に向けた取り組みを行ってください。

過去10年間（2012～2021年）に管内で発生した転倒災害の分析

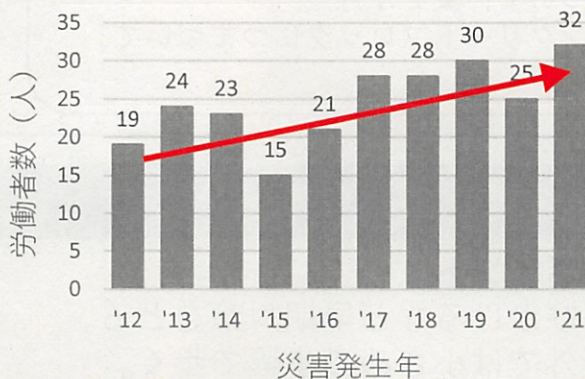


ここがポイント！

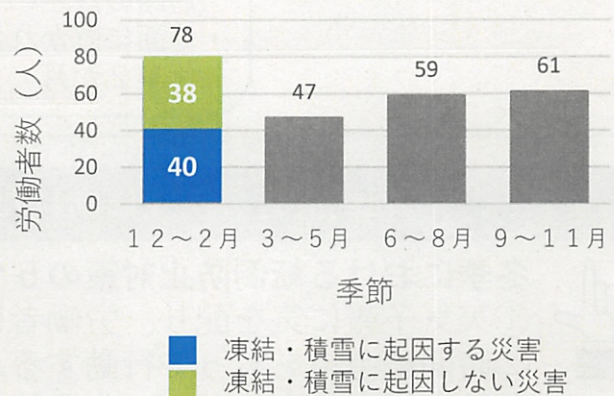
転倒災害は増加傾向にあります。

- ・ 冬季は凍結・積雪のため、転倒災害が増加傾向にあります。
- ・ 50・60代の被災者が多く、特に、休業30日以上の75%を占めています。
- ・ 凍結や積雪に起因する転倒災害の60%は休業30日以上になるため、凍結や積雪には特に注意が必要です。

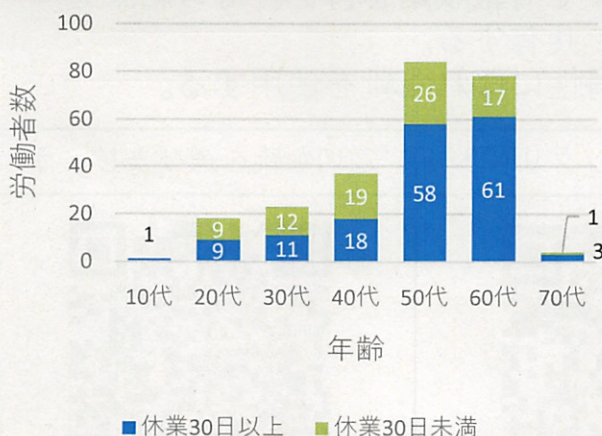
全転倒災害の発生件数の推移



四半期別の転倒災害発生件数

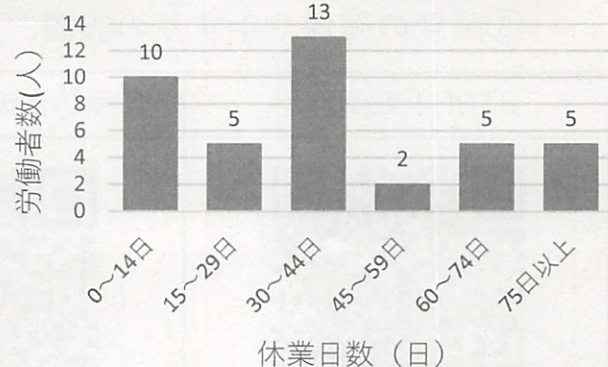


転倒災害の年齢別発生件数



凍結や積雪に起因する転倒災害の

休業日数別労働者数



災害事例に似た場所・場面が社内にありますか？



- ①こんな場所で、凍結・積雪による転倒災害が発生！
- ・路面凍結した駐車場で滑って、休業1.5か月
 - ・積雪した坂道で滑って、休業2か月
 - ・事務所玄関前のタイル床で滑って、休業1か月
 - ・倉庫入口のスロープで滑って、休業4か月
 - ・除雪後の凍結した路面で滑って、休業1か月
 - ・靴底についた雪が原因で屋内で滑って、休業0.7か月

- ②県内で**転倒による死亡災害**が発生しています！
- ・会社敷地内の駐車場に自家用車を止め、駐車場を歩いていたところ、前日に降り積もった雪に足を取られて転倒し、後頭部を強打して死亡した。（令和4年）
 - ・警備員が、勤務先の巡回業務を行っていたところ、凍結した路面で足を滑らせ、後頭部を強打して死亡した。（令和2年）

- ③こんな場面・場所で転倒災害が発生！
- ・床におかれたホースで転んで、休業1.5か月
 - ・段ボールを両手で抱えて運んでいたときに、通路の段差につまづいて休業2か月
 - ・地面に置かれたコンクリートブロックにつまづいて、休業2か月

転倒災害の防止に向けた対策を講じてください！



冬季における転倒防止対策の5つのポイント

- ①天気予報に気を配り、労働者に呼びかけるなど早期対策をとる。
- ②時間に余裕をもって行動する。屋外では小さめの歩幅で歩く。
- ③駐車場内や事務所までの通路に除雪・融雪剤を撒く。
事務所の出入口に転倒防止用マットを敷く。
- ④労働者が危険を感じた場所について情報収集を行い、その結果を危険マップなどにより社内全体で共有する。
- ⑤照度の確保や手すりの設置、耐滑性に優れた靴を使用する。

STOP！転倒災害



転倒防止チェックリスト



適切な靴を選びましょう

